

県立広島大学経営専門職大学院の開設式・記念講義の開催について

要旨

県立広島大学はかねて準備を進めてまいりました、働きながら高度の経営の専門知識・実践力を身に付けられる経営専門職大学院を平成 28 年 4 月 1 日に開設します。

中国地方で初となる経営専門職大学院の開設にあたり、次のとおり開設式及び記念講義を開催します。

開設式及び記念講義

1 日時・会場

日時: 平成 28 年 4 月 5 日 (火) 18:30~19:50

会場: リーガロイヤルホテル広島 3 階 音戸の間

2 スケジュール

開設式: 18:30~18:50

記念講義: 18:50~19:50

3 記念講義

講義者: ^{よこやまよし}横山 禎徳 県立広島大学大学院 経営管理研究科長・特任教授

【略歴】 東京大学工学部建築学科卒業

米国ハーバード大学大学院都市デザイン修士

マサチューセッツ工科大学経営大学院修士 (MBA)

1975 年マッキンゼー・アンド・カンパニー入社。87 年ディレクター, 89 年から 94 年まで東京支社長。2002 年退職。

その後、独立行政法人経済産業研究所 (上席研究員), 産業再生機構 (非常勤監査役)。イグレック SSDI 代表として「社会システム・デザイン」分野の確立, 発展に向けて活動する一方, オリックス顧問, オリックス生命株式会社社外取締役, 三井住友ファイナンシャル・グループ社外取締役, 東京大学プレジデント・カウンスル・メンバー, JST 低炭素社会戦略センター上席研究員, ひろしまイノベーション推進機構投資委員会委員なども兼務。

2008 年から東京大学 EMP (エグゼクティブ・マネジメント・プログラム) 企画・推進責任者, 2014 年 3 月から特任教授。

2015 年 9 月から県立広島大学特任教授 (現在に至る。)

(参考) 県立広島大学の経営専門職大学院が目指す教育

ビジネス社会を牽引するビジネスリーダーを目指す実践的高度人材育成を目的とし、ビジネスに関わっている社会人や新たに起業を目指す社会人を対象に、ビジネス推進能力が高められる実学を重視した人材育成教育を行います。修得できる学位は、経営修士 (専門職)、英文表記は Master of Business Administration (MBA) です。

平成 28 年度新入学生は 30 名。少数精鋭の地域のリーダーを育成し、強い地域創りに貢献します。また、地域だけにとどまらない新しいチャレンジを経て世界に飛び出していくビジネスリーダーの育成を視野に入れています。